

学 生 各 位

新型等のA型インフルエンザへの対応について

新型等のA型インフルエンザについては、夏季においても感染者が増加しています。
本学でも、夏季休業中にサークル活動を行った学生が発症しました。
これから新学期開始とともに集団感染が急増することも予想されますので、学内での感染者を増やさないよう以下の感染予防に努めてください。

感染予防に努める

主な感染経路は飛沫感染と接触感染です。これまでと同様に以下のことを守ってください。

- 外出の際は、人混みを避け、咳エチケットを徹底する！
- うがい、石鹸・消毒液での手洗いを励行する！
- 手指が触れる場所の洗浄・消毒をする！
- 対人距離（2m以上離れる）を保つように努める！

発熱や咳などインフルエンザと似た症状がみられた場合

新型等のA型インフルエンザは、病原性が高くないとされるが、呼吸器等の疾患には重症化するリスクが高いとされています。感染の疑いのある学生は、すぐに医療機関に連絡し受診してください。

なお、医療機関へ受診し療養のため授業に出席できない場合でも欠席扱いとはしません。似た症状が現れた場合には、医療機関受診を優先してください。

感染した場合

症状が回復するまでは、できるだけ自宅で療養し、学生宿舎やアパートなどで療養する場合は食料等を確保の上、食堂や共同浴場等の利用は自粛願います。

また、常時、家族や友人と連絡できるようにしてください。

- 授業等の出席は停止してください。（欠席の扱いはしません）
- 症状が回復するまで、サークル等の団体活動は停止してください。

濃厚接触した場合

感染者に濃厚接触した者は、日々の体温測定を行い、手洗い、うがいの励行を徹底し、学内においては、必ずマスクを着用してください。

なお、新型等のA型インフルエンザに似た症状が出た場合は登校しないでください。

本学HPに最新の新型インフルエンザ情報を随時掲載していますので、定期的に確認してください。

本件に関する連絡先：学生部学生生活課

電話：029-853-2224

平成21年8月28日

筑波大学